

2021
年度

監理技術者講習

主催：公益社団法人日本建築士会連合会

実施：一般社団法人岡山県建築士会

現場配置の監理技術者には「直近 5 年以内」の受講が建設業法で義務づけられています！

監理技術者とは

元請負の特定建設業者が当該工事を施工するために締結した下請契約の請負代金総額が 4,000 万円以上（建築一式工事は 6,000 万円以上）になる場合に当該工事現場に専任で配置される、施工の技術上の管理をつかさどる技術者のことです。建設工事に配置される監理技術者には、直近 5 年以内に監理技術者講習を受講していることが建設業法で義務づけられています。本会の講習は講義内容を建築工事主体で行います。受講は監理技術者の方々や、これから監理技術者になる予定の方のほか、施工分野に就く方や設計分野の方などが施工の知識を得るための学習目的でも受講申込みが可能です。

建築士会 CPD 認定プログラム

講習受講で CPD 単位 6 単位、受講後にも WEB で年間 18 単位が 5 年間で取得可能！！

講習開催日時 講義＋修了考査 9：30～16：50 本講習は DVD 講習です。
※受付 9：10～ ※講習説明 9：20～ ※昼食時間 50 分 ※講義途中休憩 10 分（午後）

日程	講義内容
2021 年 4 月 21 日（水）	
2021 年 5 月 21 日（金）	・ 建設業界の現状
2021 年 6 月 16 日（水）	・ 監理技術者制度と責務
2021 年 7 月 16 日（金）	・ 契約制度
2021 年 8 月 3 日（火）	・ 施工計画と施工管理
2021 年 9 月 3 日（金）	・ 品質管理
2021 年 10 月 12 日（火）	・ 安全衛生管理
2021 年 11 月 12 日（金）	・ 環境管理
2021 年 12 月 14 日（火）	・ 最新技術と材料の動向
2022 年 1 月 14 日（金）	・ 建築設備工事
2022 年 2 月 16 日（水）	
2022 年 3 月 16 日（水）	

会場／岡山県建築士会 5 階会議室

（岡山市北区内山下 1-3-19 建築会館「成広ビル」）

路面電車「東山行」乗車、「県庁通り」下車。県庁通りを東へ 200m、2 つ目の筋を南へ。お車の方は、「天満屋表町パーキング」（岡山市北区内山下 1-12-22）の 3 階以上へ駐車された方のみ駐車券を配布。入庫時に発券された駐車券を講習受付時に提示。



【注意事項】

- ① 監理技術者になるためには、本講習を受講し、且つ監理技術者資格者証の交付を受ける必要があります。監理技術者の資格取得を検討される方は一般財団法人建設業技術者センターのホームページをご覧ください。
- ② CPD 単位は講習を修了した方に付与されます。
- ③ 講習修了履歴ラベルの交付は、全ての講義受講と試験の終了後に交付します。但し申込期限を過ぎて申込・受講された方には講習修了 2 週間後にお送りします。当日、遅刻・早退・途中退席があった方へは交付できません。
- ④ マイページのログインは日本建築士会連合会が交付する講習修了ラベルに記載の修了番号が必要です。

申込方法と 受講手数料

WEB 申込 <http://www.kenchikushikai.or.jp>

9,500 円（テキスト代・消費税込）受講手数料のお支払いには銀行振込のほか、クレジットカード、コンビニ払いがご利用いただけます。

郵送申込

10,000 円（テキスト代・消費税込）専用の申込書にてお申込みしてください。受講手数料は金融機関でのお支払いです。郵送先は日本建築士会連合会講習本部。申込書は日本建築士会連合会のホームページからダウンロードしてください。

【設計者をはじめとした監理技術者以外の方が学習目的で受講されても十二分に役立つ講習】

建築工事全体について学習できます！

これまで不明瞭であった建築工事全体の流れについて学習できるので設計業務の参考になります。

建築工事に係るトラブル事例のほか、時事問題や最新技術・材料について学習できます！

受講者は、専用ページから受講後5年間いつでも最新のテキストデータを入手できるため、常に最新の情報に対応できます。

工事入札や入札資格審査等に役立つ建築士会CPD単位6単位+αが取得できます！

講習受講で6単位、マイページに掲載のWEB問題回答で2か月に1度3単位×6回=18単位が取得できるようになりました。さらにマイページは修了日から5年間利用ができますので、5年間WEB上で18単位が取得できるようになっております。

工事入札や入札参加資格審査等活用の用途とCPD実績に対する加点の扱いは各機関で異なりますが、概ねは建築士会等の実績証明書が必要となります。CPD活用に関する詳細は各行政機関、CPD証明書の発行手続きは各建築士会へお問い合わせください。

【行政機関における建築士会CPD活用状況一覧（中国四国地方）】

44道府県+39市+3町+内閣府+国交省+他団体（2020年5月／（公社）日本建築士会連合会調べ）

都道府県	採用機関等	活用対象
鳥取県	県	建築関係建設コンサルタント業務指名競争入札業者選定 建築監理業務指名競争入札業者選定 工事入札（総合評価方式）
島根県	県	工事入札（総合評価方式）
	松江市・安来市・出雲市・大田市・邑南町	建設工事等入札参加資格審査 建設工事等入札参加資格審査
岡山県	県	工事入札（総合評価方式） 建設工事入札参加資格審査
広島県	広島市・福山市	工事入札（総合評価方式）
山口県	県	建設工事等入札参加資格審査 工事入札（総合評価方式） 公募型プロポーザル設計業務委託（総合評価方式）
	周南市	工事入札（総合評価方式）
徳島県	県	工事入札（総合評価方式）
	県	工事入札（総合評価方式）
香川県	高松市	工事入札（総合評価方式） 建設工事等（土木一式・建築一式・水道施設工事・設備工事）入札参加資格審査
愛媛県	県	建設工事入札（簡易型総合評価落札方式） 建設工事等入札参加資格審査
高知県	県	工事入札（総合評価方式）
	高知市	工事入札（総合評価方式）

【連合会・建築士会が行う監理技術者講習の特色】

建築に特化された内容になっている

建築施工系技術者育成に主眼をおいた構成。（従来は監理技術者全般（土木も含む）に対しての内容）

建築施工系に従事する監理技術者に向け、より建築施工実務に役立つ内容。

現場技術者にとって大切な1日が建築技術育成に役立つ有意義な1日となる内容。



建築士会のテキストは

- ①現役のスーパーゼネコン在籍者等によって執筆！机上の理論でなく建築技術に対して最新の情報が網羅されている。
- ②具体的トラブル事例が各単元に分けて解説された内容になっている。監理技術者に関わるトラブル事例、品質事故トラブル事例、労働災害、第三者災害トラブル事例、環境事故トラブル事例
- ③品質管理では「要求事項の把握」「工事材料の規格」「品質に関わる各種検査」「工事記録の管理と保存」「住宅建設における品質確保」など各単元に分けて品質に関連する最新の情報を含んだ解説となっている。

タイル工事 ・検査の項目では超高压水洗の密度や深さについて見本施工での合意。

・平成25年公共建築工事標準仕様書に追加された界面破壊率の規定等を記載。

- ④最新技術と材料の動向では「施工合理化・品質向上技術」「防災技術」「環境技術」など各単元に分けて最新技術の内容について解説が行われている。改正耐震改修促進法、長周期地震動対策、事業継続計画（BCP）、天井材・外装材の耐震、避難安全検証と耐火検証などについての解説。現場技術者に求められる技術営業にも役立つ最新の技術情報。

- ⑤受講後5年間はいつでもテキストの最新版を受講者専用HPからダウンロードで入手可能。

希望により講習修了履歴ラベルの有効期限日に合わせた次回講習案内の実施。次回の申込書の自動作成。

【お問い合わせ先】公益社団法人日本建築士会連合会「監理技術者講習本部」

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

TEL 03-3456-2061 メール kanri@kenchikushikai.or.jp

ホームページ・申込先URL <http://www.kenchikushikai.or.jp>

【運営】一般社団法人岡山県建築士会 〒700-0824 岡山県岡山市北区内山下1-3-19 建築会館「成広ビル」

TEL 086-223-6671 ホームページ <http://www.aba-momo.com> メール info@aba-momo.com

